

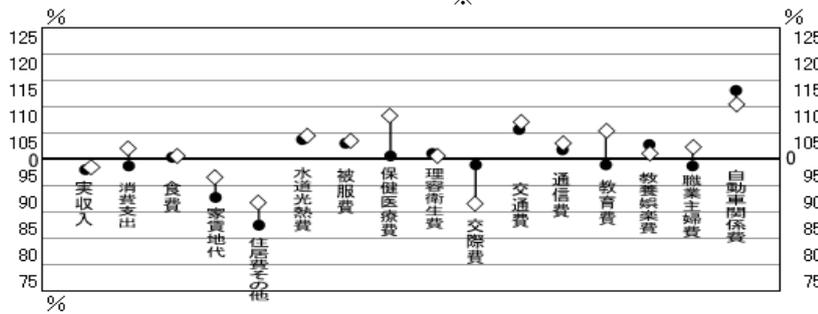
“あまり良くなかった”

2012年の暮らし向きを比べてみました。



2012年コープかながわと全国組合員モニターの比較（前年比）

◇コープかながわ ●全国組合員モニター



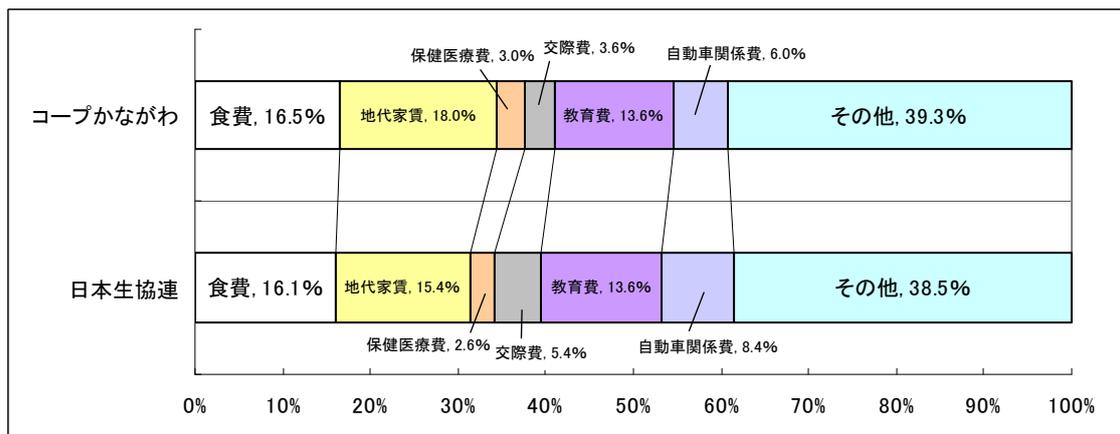
※：以下 日生協



*コープかながわは2013年度よりユーコープに変わりましたが、「2012年のまとめ」はコープかながわで掲載をします。

- I. 実収入については日生協 100.2%・コープかながわ 99.7%と前年より減っています。が、「同居家族からの収入」では日生協 (107.1%)・コープかながわ (139.7%) と増えていて、コープかながわは大きな増加になっています。「アルバイト収入」については日生協は (夫) 97.0%、(妻) 99.3%と減っていますが、コープかながわは (夫) 119.7%、(妻) 119.7%と増えています。特に 60 代以上の「アルバイト収入」が大きく増えています。
- II. 消費支出では日生協は前年比 99.6%であまり変わっていませんが、コープかながわは 102.0%で少し増えています。消費支出の中での割合を費目別に比べて見ると、食費はほとんど変わりません。地代家賃では日生協よりコープかながわの方が、2.6%も多く占めていて負担になっています。反面、自動車関係費では日生協のほうが、2.4%多く、また、交際費でも日生協のほうが、1.8%多く占めています。

2012年消費支出の中での費目の割合比較



- III. 日生協とコープかながわの 2012 年の暮らし向きは前年と比べてみるとあまり良くなかったようです。特に収入は変わらないのに消費支出の増えたコープかながわは家計のやりくりが大変な 2012 年だったと伺われます。家賃や地価の高いコープかながわは家賃地代が日生協より 2.6%も多く占めていて負担になっています。自動車関係費は日生協・コープかながわともに前年より増えていますが、日生協では、交通手段に車の使用が多いためか自動車関係費の割合がコープかながわより多くなっています。